

水道事業者様向け 水道情報活用システム 情報交換会 ～水道DX・広域連携等の更なる推進に向けて～

国土交通省及び経済産業省が推進している「水道情報活用システム」について、水道事業者、県関係者向け説明会（情報交換会）を大阪府様との共催により開催いたしますので是非ご参加ください！！

【注目コンテンツ】

✓ 国土交通省様、経済産業省様にご登壇！

水道情報活用システムに関する最新の政策動向等をご解説いただきます。

✓ 大津市様、奈良市様における取組みをご紹介

水道DX・広域連携等の取組みを各事業者から直接ご説明いただきます。

✓ 先行導入事業者等との交流会を開催

先行導入事業者である大津市様、奈良市様ほか
IPA様、プラットフォーマー（JECC様）と会場で直接意見交換することができます。

プログラム（14:15 開始、17:30 終了予定）

【ご挨拶】大阪府健康医療部生活衛生室（仮）

【第1部】水道情報活用システムに関する政策動向等（約30分）

- 水道分野におけるDX推進の取組について（仮）
国土交通省 水管理・国土保全局 水道事業課 様
- 水道情報活用システムの推進に向けて（仮）
経済産業省 商務情報政策局 AI産業戦略課 様



【第2部】水道DX・広域連携に関する事例紹介等（約100分）

- DX・広域連携等の取組み（仮）
大阪府 様
- 水道情報活用システムを活用した広域連携の取組み（企業会計システムの段階的共同化等）（仮）
大津市企業局 様
- 水道標準プラットフォームについて（仮）
株式会社 J E C C 様、奈良市企業局 様

情報交換会（約45分）

先行導入事業者である大津市様、奈良市様及びIPA様、
プラットフォーマー（JECC様）も会場にてご参加予定です。
情報交換、質疑応答、交流機会の場として、お気軽にご参加ください！



※ご公務の都合等により一部変更となる場合がございます。

開催都市・日程

開催日

2026年10月9日（金）14:15～

会場

TKP大阪淀屋橋カンファレンスセンター
ホールG
大阪市北区中之島2-2-2大阪中之島ビル B1

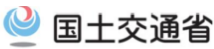


御堂筋線 淀屋橋駅 7番出口 徒歩5分
四つ橋線 肥後橋駅 出口1-A 徒歩5分
京阪中之島線 大江橋駅 1番出口 徒歩5分

【ご参考】国土交通省の導入支援事業について

国土交通省では、水道情報活用システムを導入して、業務の効率化や管理の高度化を目指す水道事業者等に対して、『上下水道一体効率化・基盤強化推進事業』を活用した導入支援事業を実施しております。

詳細は、国土交通省ウェブサイト「CPS/IoTの活用」をご覧ください。



上下水道DX推進事業

事業目的

水道事業は、人口減少に伴う水需要の減少や施設の老朽化、職員数の減少などのさまざまな課題に直面しており、将来にわたって安全で良質な水道水の供給を確保し、安定的な事業運営を行っていくためには、市町村の垣根を越えた広域連携など通して水道事業の運営基盤の強化とともに、水道事業の業務の一層の効率化を図る必要がある。
しかし、水道施設の点検・維持管理は人の手に大きく依存しているため、離島や山間・豪雪地域といった地理的条件の厳しい地域にある水道施設の維持管理には多くの時間と費用を要しているほか、災害時には漏水箇所の特定に時間を要するなど、効率的な事業運営や緊急時の迅速な復旧が課題となっている。
このため、IoT等の先端技術を活用することで、自動検針や漏水の早期発見といった業務の効率化に加え、ビッグデータの収集・解析による配水の最適化や故障予知診断などの付加効果の創出が見込まれる事業について支援をし、水道事業の運営基盤強化を図る。

事業概要

- 上下水道DX推進事業（上下水道一体効率化・基盤強化推進事業費の1メニュー）
- 対象事業：新技術を用いた業務の効率化や付加価値の高い上下水道サービスの実現を図る施設整備を行う事業
- 補助対象範囲：新技術を活用した業務の効率化や付加価値の高い上下水道サービスの実現を図る事業で新技術を活用した上下水道の設備と、あわせて整備する施設の整備に要する経費
- 補助率：① 水道、下水道のいずれにも活用する新技術を導入する場合 1／2、② 水道 1／3

出所：国土交通省ウェブサイト 上下水道DX推進事業（上下水道一体効率化・基盤強化推進事業）

➤ お申込みは、次のいずれかより
お願いいたします！

○研究会ウェブサイト
<https://www.j-wpf.jp/topics/2026/3111/>

○研究会宛てメール
suidou@wssp.or.jp

※事業者名・部署名・参加者名・
開催都市・連絡先を記載願います。

○QRコード

参加費無料

※水道事業者、県関係様が対象となります。

主催者			
団体名	一般社団法人水道情報活用システム標準仕様研究会		
設立	2024年8月	会員数	162者
概要	水道情報活用システムの技術的な内容が記載された標準仕様書の管理・改定を行うことを目的に2020年に発足し、2024年に一般社団法人化いたしました。 国土交通省・経済産業省・IPAに助言を頂きながら、透明性・公平性・中立性を保った組織運営を行っております。		
事務局	担当：佐山（さやま）、住（すみ）、並木（なみき）		
連絡先	100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 03-3216-3702 suidou@wssp.or.jp		